

教科名	保健体育	学年	第1学年	教科担当者：木嶋・田中・江崎
-----	------	----	------	----------------

《学習目標》

①体力向上と健康の保持増進を図る ②運動や健康安全についての理解を深める ③体を動かす爽快感や達成感を味わい、仲間とのふれあいの中での団結力を育成する

《年間授業実施計画》

月	単元名・教材名等	学習内容・項目等	学習ポイント・その他
4	・陸上競技Ⅰ ※リレー		○中学校の保健体育の授業に慣れる。 ○技能や記録の向上を目指し、自分の課題を理解し、解決策を見つけることができるようにする。
5	・体づくり運動		○仲間と協力し、活動できる。
6	・球技※バレーボール、ソフトボール		○自分の意見を伝えること、仲間の意見を聞くことができる。
7	・水泳(評価については2学期)	○理論：運動やスポーツの多様性 ○保健：健康な生活と疾病の予防① 傷害の防止	○学習カードに自分の取り組みや今後の課題等を具体的に記入できる。
8	・体育理論、保健		○今後の自分の生活にどう役立てることができるかを考えながら、学習することができる。
9	・体づくり運動		
10	・器械運動※マット、とび箱		
11	・陸上競技Ⅱ		
12	・球技※ソフトテニス、バドミントン		
1	・武道		
2	※剣道(評価については3学期)		
3	・体育理論、保健	○理論：運動やスポーツの多様性 ○保健：心身の機能の発達と心の健康	
4	・体づくり運動		
5	・ダンス		
6	・球技Ⅱ		
7	※バスケットボール、サッカー	○理論：運動やスポーツの多様性 ○保健：健康な生活と疾病の予防	
8	・体育理論、保健		

《評価の観点および具体的な評価方法》

観点1「知識・技能」 観点2「思考・判断・表現」 観点3「主体的に学習に取り組む態度」

評価の観点	具体的な評価方法
観点1	①基本的な知識や技能の習得 ②実技テスト・記録 ③単元テスト（※定期テストでのペーパーテストはおこないません）
観点2	①論述やレポートの作成・学習カード・発表 等 ②ペアやグループでの話し合い活動 ③単元テスト
観点3	①粘り強く学習に取り組む態度 ②授業での観察等 ③自ら学習を調整しようとする態度

【その他】

- ・単元テスト等の成績や提出物、授業中の態度に応じて評価を行います。
- ・学年末評定は1学期～3学期の成績を総合的に判断し、出すことになります。

《教科の約束事》

1. 約束事

- ・明るく元気に活動しましょう。
- ・安全第一です。怪我なく安全に活動できるように、ルールやマナーを守りましょう。
- ・話を聞く時間と活動する時間のメリハリをつけましょう。
- ・仲間と協力し、苦手なことや、記録の向上を目指し何事にも挑戦しましょう。

2. 持ち物

筆記用具・実技の教科書・保健の教科書・ファイル・学習カードを基本とする。

3. 見学者について

- ・見学をする者は「生徒手帳」またはそれに変わるものに保護者が記入・捺印、朝学活時に担任に印をもらい、授業開始時に担当教師に見せ許可を得る。
- ・学校で具合が悪くなったときは、養護教諭から保健室からの連絡を提示する。
- ・参加出来なかった種目や単元テストはレポート等で補講する場合がある。（必須ではない）